



スクールマスター

工藤和美

UDCOセンター長
東洋大学教授
シーラカンズK&H主宰

福岡市出身。東京大学大学院博士課程修了。1986年シーラカンズを共同設立、1998年シーラカンズK&Hに改組、現在 代表取締役、東洋大学教授。主な作品に千葉市立打瀬小学校、福岡市立博多小学校、金沢海みらい図書館、山鹿市立山鹿小学校、The University DINING（千葉商科大）、東松島市立宮野森小学校。都市計画に「幕張新都心住宅地基本構想・基本計画」主な受賞、日本建築学会賞、グッドデザイン賞、International architecture Awards、JIA日本建築大賞 等多数



ディレクター

藤村龍至

UDCO副センター長
東京藝術大学准教授
RFA主宰

建築家。1976年東京生まれ。2005年よりRFA主宰。2016年より東京藝術大学准教授。UDCO副センター長兼ディレクター。主な建築作品に「さいたま市大宮駅東口駅前おもてなし公共施設 OM TERRACE」(2017)。埼玉県さいたま市、鶴ヶ島市、鳩山町、神奈川県東山町、愛知県岡崎市、福岡県東峰村等で公共プロジェクトに携わる。



ディレクター

内田奈芳美

UDCO副センター長
埼玉大学教授

ワシントン大学修士課程修了、早稲田大学理工学研究科博士課程修了。博士（工学）。金沢工業大学講師などを経て、2014年から埼玉大学人文社会科学研究所教授。主な著書に「まちづくり図解」「まちづくり教書」（共著、鹿島出版会、2017）「都市はなぜ魂を失ったか」（共訳・講談社 2013）山出保・まちひと会議編「金沢らしさとは何か」（共同編集・北國新聞社2015）等



インストラクター

石黒卓

UDCOサブディレクター・デザインコーディネーター/北海道大学大学院工学研究院学術研究員・非常勤講師/WIPstudio主宰

1986年北海道札幌市出身。北海道大学大学院工学研究院建築都市空間デザイン専攻修了、工学修士。一級建築士。建築設計事務所にて公共施設施設等の設計・監理やまちづくり支援、地域型住宅に関する調査研究等を経て現職。UDCO設立時より在籍し、大宮駅周辺のまちづくりや公共空間に関するデザインマネジメントや組織マネジメントに従事。



インストラクター

高橋卓

UDCOデザインコーディネーター/STAND主宰

1986年群馬県前橋市生まれ。多摩美術大学と東京理科大学大学院にて建築を学ぶ。建築設計事務所を経て、株式会社ロフトワークでは空間構築業務を包括したプロジェクトに携わり、クリエイティブディレクション・プロジェクトマネジメント業務に従事。2021年より現職にて、産官学民の連携を活性化すべく人と都市を行き来しながらデザインコーディネイトに取り組んでいる。



インストラクター

伊藤孝仁

UDCOデザインコーディネーター/東京理科大学・千葉工業大学非常勤講師/AMP/PAM主宰

1987年東京生まれ。東京理科大学、横浜国立大学大学院Y-GSAで建築を学び、乾久美子建築設計事務所を経て2014年から2020年までトミトアーキテクチャを共同主宰。2020年より設計事務所AMP/PAMを主宰し、「宮織」的思想による改修を通じて、場づくり/まちづくりを実践中。UDCOでは街路空間活用を下支えする小さな道具や仮設工作物のデザインと実装、パブリックアセットを活用した事業モデルと空間活用の研究等を通して大宮のまちづくり推進に取り組む。



インストラクター

森元気

UDCOデザインコーディネーター/法政大学・京都芸術大学・ICSカレッジオブアーツ非常勤講師/森元気建築設計事務所主宰

1981年神奈川県生まれ。工学院大学、法政大学大学院にて建築を学ぶ。その後株式会社千葉建築計画事務所を経て、2016年より一級建築士事務所森元気建築設計事務所を主宰。プロジェクトごとの固有性に応答するように設計行為に取り組む。2021年より自身の設計事務所と並走しながらUDCOに参画。ストリートでの賑わいの醸成を図り、沿道の一体的なデザインコーディネイトに取り組んでいる。



インストラクター

酒井伸子

UDCOデザインコーディネーター

1980年福岡県北九州市出身。九州芸術工科大学（現九州大学）にてパブリックデザインを学ぶ。その後、株式会社コトブキにて、公共空間の遊び場づくりに従事。ストリートデザインスクールの受講をきっかけに、2023年よりUDCOに参画。大宮在住・3児の母としての地元住民の視点を持ちながら、子どもと過ごせるまちづくりをテーマに取り組んでいる。地域の方がもっと気軽にまちづくりに関わりたくなる場づくりに力を入れている。



レクチャラー

三浦詩乃

一般社団法人ストリートライフ・メイカーズ代表理事/東京大学客員連携研究員

東京大学大学院 新領域創成科学研究科修了。博士（環境学）。横浜国立大学、東京大学の助教職を経て、2023年度より現職。令和元年国土交通省都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会コア委員を務めるなど、ストリートデザイン・マネジメント研究の知見から、人間中心の街路施策の提言を行う。現在は、同テーマに関する普及・人材育成を目的とした一般社団法人を設立し、行政、企業、クリエイターや海外研究者らとの協働プロジェクトを企画。



レクチャラー

飯石藍

公共R不動産メディア事業部マネージャー/株式会社nest取締役

公共空間活用に関する実践型メディア「公共R不動産」のメディア事業部にて、公共空間活用に関する情報発信、発注のプロセスデザイン、「公共空間逆プロポーザル」「公共不動産データベース」など、公共空間のクリエイティブな活用に向けた様々な事業を企画推進。また、2017年から東京都豊島区の南池袋公園・グリーン大通りでのプログラム「IKEBUKURO LIVING LOOP」を推進し、実験をハード整備や都市政策につなげ、まちなかに居場所を作り出すプログラムを地元企業と協業しながら推進中。



レクチャラー

三牧浩也

UDCイニシアチブ理事/UDCK副センター長

民間都市計画コンサルタントとして、全国各地のまちづくり構想の策定や公共空間活用関連の業務に従事したのち、2010年よりUDCK副センター長として、柏市柏の葉の現場にて、アーバンデザイン、スマートシティ、コミュニティマネジメントを複合化したまちづくりを模索しながら実践中。2016年からは一般社団法人UDCイニシアチブの理事として、各地のUDCの設立や運営支援、ネットワークングにも取り組む。